

令和3年度

文化芸術による子供育成総合事業 —巡回公演事業—



秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場

演劇公演

あの夏の絵



福山啓子 = 作・演出

「文化芸術による子供育成総合事業」
—巡回公演事業—

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



「きみはいくさに征ったけれど」(撮影：鈴木ヨシアキ)



「星をかすめる風」(撮影：宿合誠)

青年劇場はこんな劇団です

青年劇場は、1964年秋田雨雀と土方与志に戦後教えをうけた俳優・演出家8名を中心に結成されました。年間2～3回東京での定例公演と、青少年のための公演活動、演劇鑑賞会などでの全国公演を行っています。

公演活動以外には、演劇部や演劇授業への講師派遣も行っています。創立当時より付属養成所を開設、現在は所属俳優の半数以上が付属養

成所の出身者です。

近年の上演作品は「星をかすめる風」(イ・ジョンミョン=原作 シライケイタ=脚本・演出)「キネマの神様」(原田マハ=原作 高橋正岡=脚本 藤井ごう=演出)など全国公演としては「きみはいくさに征ったけれど」(大西弘記=作 関根信一=演出)があります。



秋田雨雀 土方与志 記念 青年劇場

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-9-20 問川ビル 4F
TEL03-3352-6990 FAX03-3352-9418
info@seinengekijo.co.jp
<http://www.seinengekijo.co.jp/>

国際音楽の日について

知ってますか? ~ 10月1日は「国際音楽の日です」~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

あの夏の絵



撮影：宿谷誠

あらすじ

被爆者を祖父母にもつ浅野恵は、広島市内の高校1年生。美術部顧問の岡田路子がもちこんだ「被爆証言を聞いて絵に描く」という取り組みにまよいながらも参加すること。東京からひっこしてきた工藤奈々、父が自衛官という飯島篤人も美術部員ということで、しぶしぶ一緒に被爆体験を聞くことになる。中学3年で、父親を探して入市被爆した白井勝利さんの証言に3人は心を突き動かされるが、ある日、奈々が学校に来なくなり…。

作・演出=福山啓子

美術 = 石井強司
 照明 = 河崎浩
 音響効果 = 石井隆
 衣装 = 宮岡増枝
 方言指導 = 蒔田祐子
 演出助手 = 清原達之
 舞台監督 = 松橋秀幸
 製作 = 広瀬公乃

キャスト



浅野恵
傍島ひとみ



工藤奈々
藤代梓



飯島篤人
津曲海七斗



白井勝利
広戸聡



浅野綾子
藤井美恵子



岡田路子
永田江里



ダヴィンチ先生
星野勇二



ミケランジェロ
松田光寿

作者から、みなさんへ

福山啓子

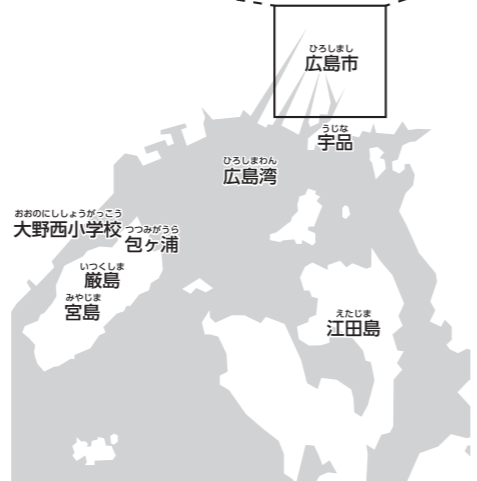
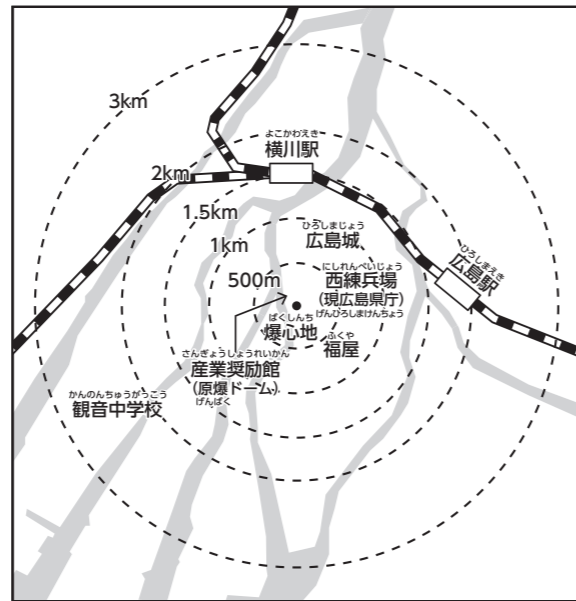
歴史や戦争のおはなしって、いわいな、とか、つまらないな、とか思いませんか？「もっと楽しいお話がいいー」はい。でも、ちょっと待って。今の少年マンガとか、戦争や人が殺される物語がいっぱい。それも、簡単に悪者がやっつけられる話ばかりではなく、何とかたたかっているのかよくわからない、それだけにかえて「ワイお話も。これは、マンガが今の世の中にある、戦争や、いじめや、貧しさや、いろんなことを鏡のように映しているからかもしれない。

今、世界のことを考える時、助けになるの

は、「昔ながらあったか」ということ。ひいおじいさんや、ひいおばあさんの子どもの頃、何があったのか。そのことが今とどうつながっているか。「自分はどこからきて、どこへいくのか」を考える時、それはとても大切なこと。

お芝居を見て、どんなことを感じたか、おもしろかったこと、こわかったこと、わからなかったこと、つまらなかったこと、みんななんでも話しかってください。

高校生が主人公だから、おもしろいところもたくさんあります！安心して。



1945年8月6日午前8時15分、人類初の原子爆弾が広島に投下されました。約35万人の市民のうち1945年末までに約14万人の方が亡くなったといわれています。被害は熱線・爆風・放射線。爆弾が投下された後、15日目までに、爆心地からおおむね2km以内に入った人は、残留放射線などで被曝したと考えられ「入市被爆」とされています。

